



ヤフー株式会社
2016年度第2四半期
決算説明会

2016年11月1日

目次

- P. 4 2016年度 第2四半期 連結業績**
- P. 17 基幹事業（広告関連／オークション関連／会員サービス）**
- P. 25 先行投資事業（ショッピング／クレジットカード）**
- P. 36 成長に向けた中期的な施策**
- P. 47 補足資料**

本説明会および参考資料の内容には、将来に対する見通しが含まれている場合がありますが、実際の業績は様々な要素により、これら見通しと大きく異なる結果となりうることをご了承ください。会社の業績に影響を与えうる事項の詳細な記載は「平成29年3月期 第2四半期決算短信」の「事業等のリスク」にありますので、ご参照ください。ただし、業績に影響を与えうる要素は「事業等のリスク」に記載されている事項に限定されるものではないことをご留意ください。本資料・データの無断転用はご遠慮ください。

2016年度 第2四半期 連結業績

2016年度 第2四半期 業績ハイライト①

売上高	2,053 億円	前年同四半期比 +48.5%
営業利益		前年同四半期比 -51.8%
調整後営業利益	495 億円	前年同四半期比 +14.9%*
EBITDA		前年同四半期比 -46.1%
調整後EBITDA	589 億円	前年同四半期比 +18.8%*
親会社の所有者に帰属する四半期利益		前年同四半期比 -63.2%
調整後親会社の所有者に帰属する四半期利益	336 億円	前年同四半期比 +6.1%*
希薄化後 1株当たり四半期利益	5.90 円	前年同四半期比 -63.2%

2016年度 第2四半期 業績ハイライト②

広告関連売上高	694 億円	前年同四半期比	+5.7%	スマートフォン経由比率 49.5%
ディスプレイ広告 売上高	345 億円	前年同四半期比	+16.7%	
検索連動型広告 売上高	348 億円	前年同四半期比	-3.4%	
eコマース国内流通総額 ^{*1}	4,324 億円	前年同四半期比	+29.7%	スマートフォン経由比率 ^{*2} 45.5%
内、アスクル(株)単体におけるBtoB事業 インターネット経由売上高(取扱高)	508 億円			
月間アクティブユーザーID数 ^{*3}	3,614 万	前年同月比	+14.9%	
月額有料会員ID数 ^{*4}	1,737 万	前年同月比	+8.6%	

^{*1} ショッピング関連取扱高、オークション関連取扱高、アスクル(株)単体におけるBtoB事業のインターネット経由売上高(取扱高、20日締め)です。
ショッピング関連取扱高には、アスクル(株)におけるLOHACO事業の売上高(取扱高、20日締め)および(株)一休の取扱高を含んでいます。

^{*2} ショッピング関連取扱高とオークション関連取扱高におけるスマートフォン経由の取扱高比率です。

^{*3} 2016年9月中にログインしたYahoo! JAPAN ID数です。

^{*4} 2016年9月末時点の実績です。

広告関連事業

- ・ 検索連動型広告売上高の減収率が、大幅に縮小
- ・ ディスプレイ広告売上高が、引き続き2桁成長を達成

eコマース関連事業

- ・ アスクル(株)の連結により、大幅な増収
- ・ ショッピング事業の取扱高^(*1)が高い成長率を維持
- ・ ショッピング広告売上高が大幅増加

クレジットカード事業

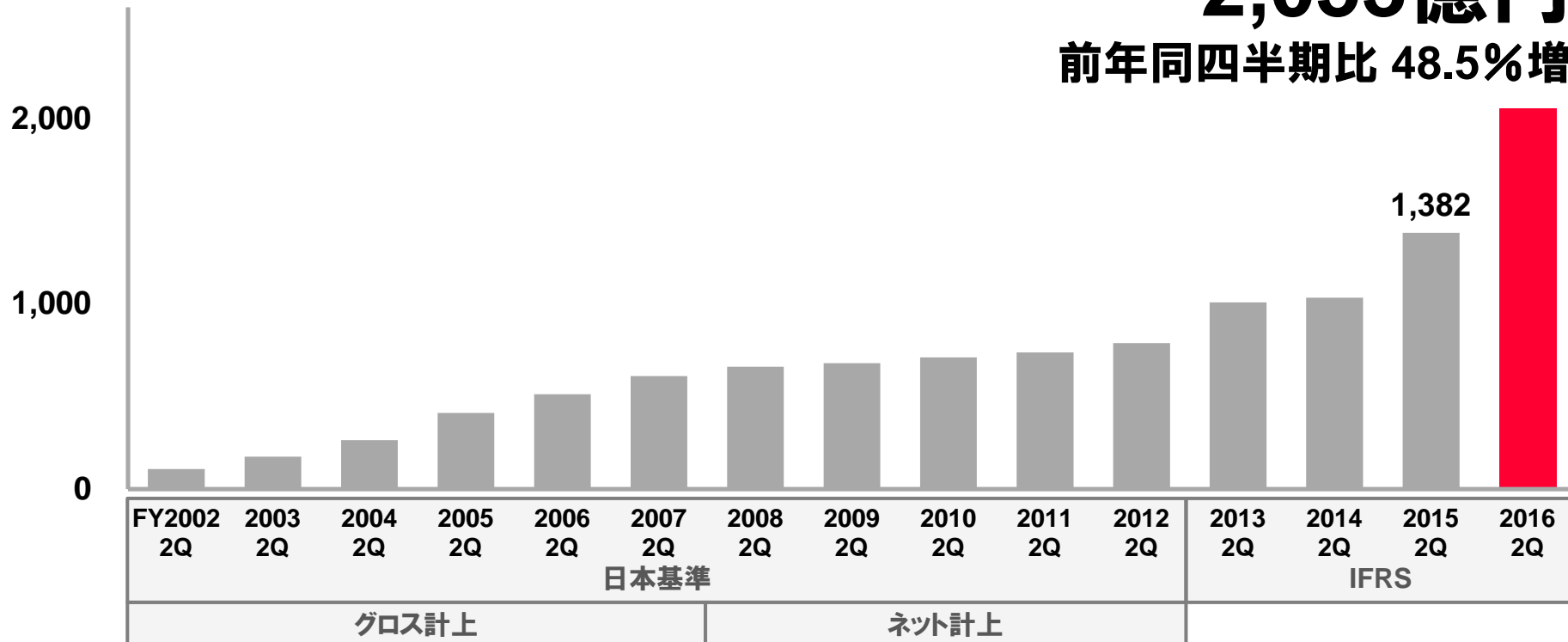
- ・ 取扱高^(*2)が大幅増加

売上高

(億円)

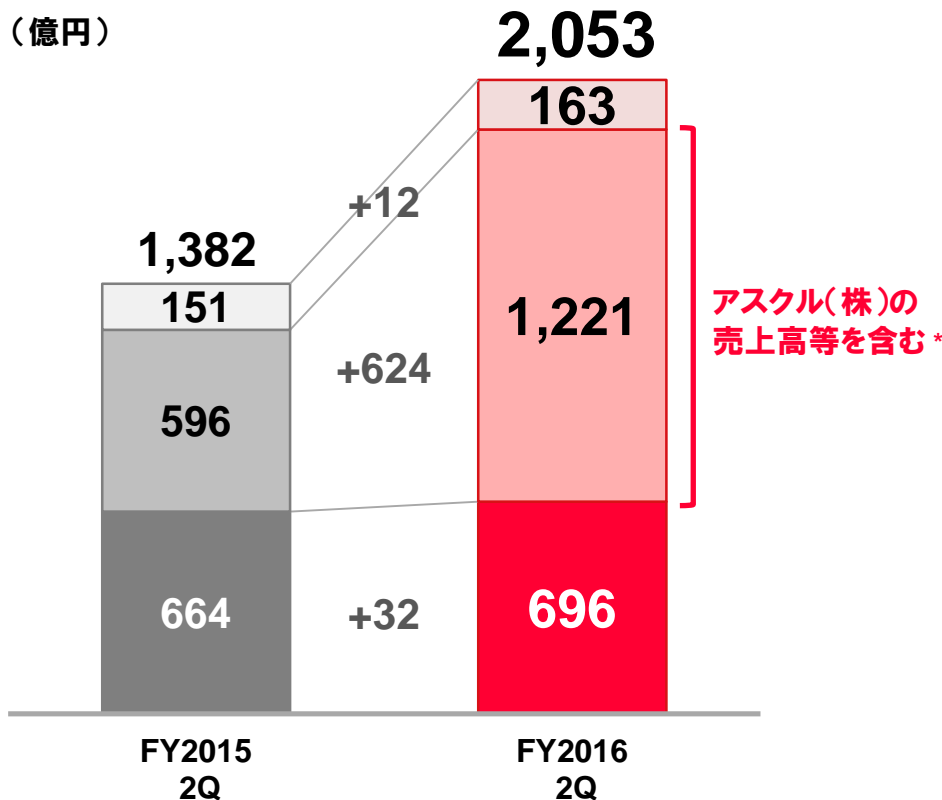
2,053億円

前年同四半期比 48.5%増



売上高構成

(億円)



マーケティングソリューション事業

前年同四半期比 4.9%増
広告関連売上高の成長率が回復

コンシューマ事業*

前年同四半期比 2.0倍
アスクル(株)の連結

その他

前年同四半期比 7.9%増
決済関連売上高の増加

注1: 調整額を表示していません。

注2: 過去の業績および比較は現在のセグメントに合わせて遡及修正しています。

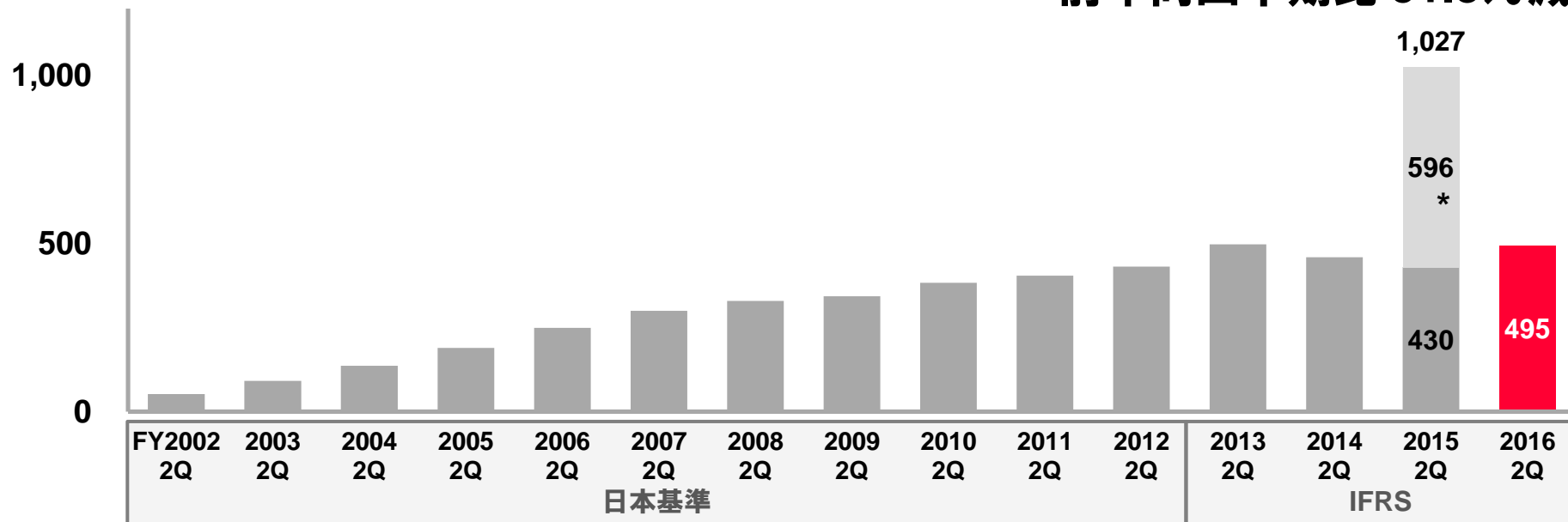
* アスクル(株)の売上高は、FY2015 2Qが247億円、FY2016 2Qが799億円(いずれもアスクルグループ内の内部取引消去後の金額)です。

営業利益

(億円)

495億円

前年同四半期比 51.8%減

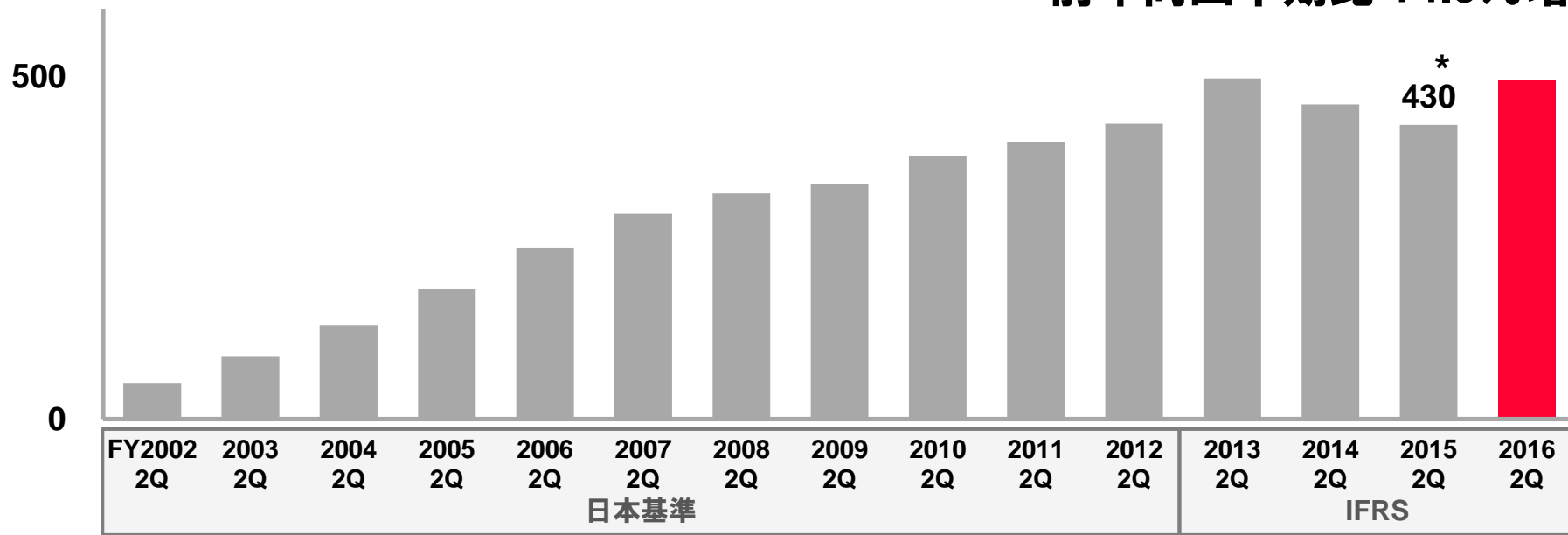


調整後営業利益

(億円)

495億円

前年同四半期比 14.9%増

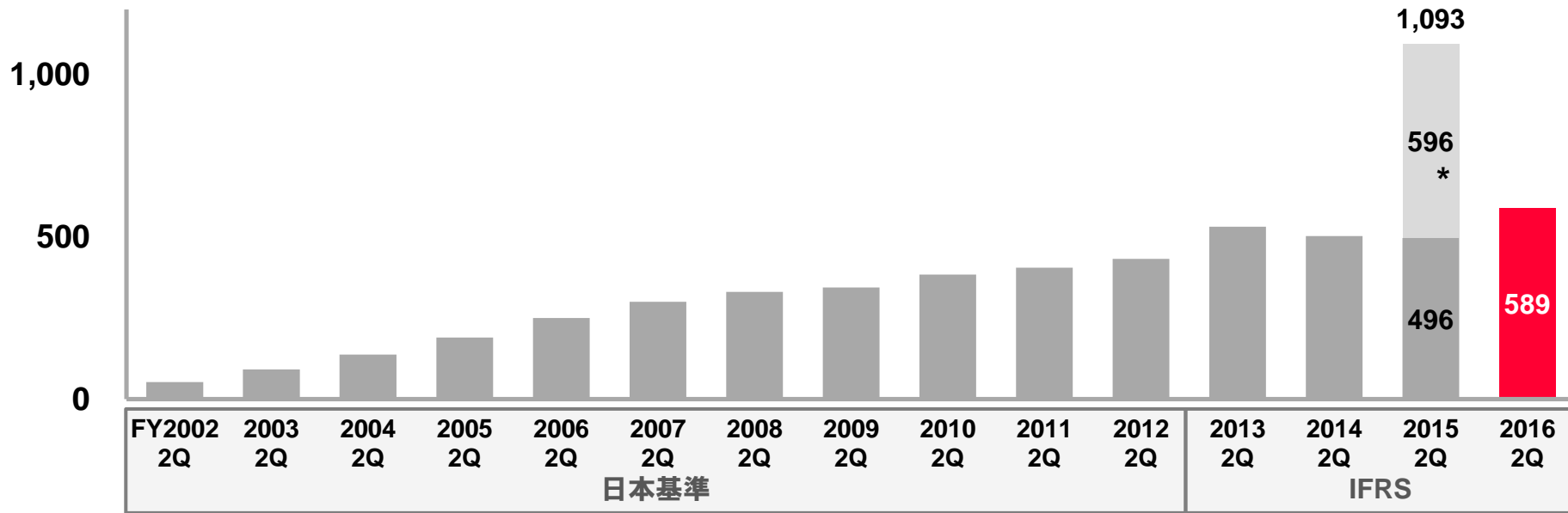


EBITDA

(億円)

589億円

前年同四半期比 46.1%減



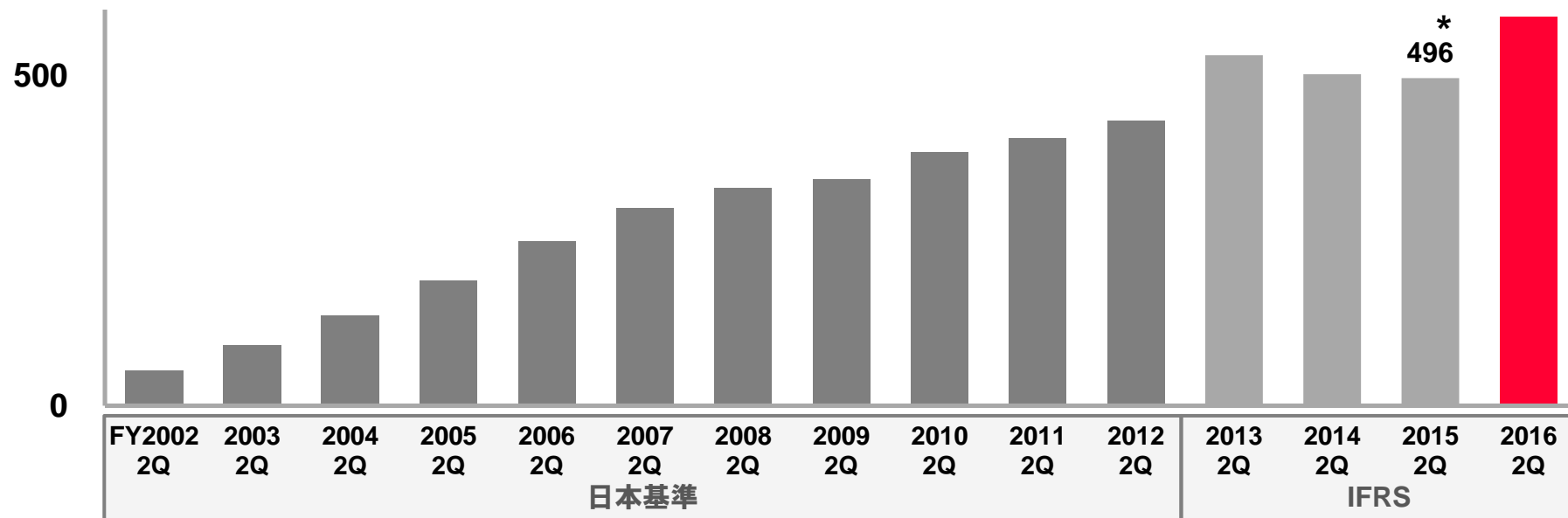
注: EBITDA=営業利益+減価償却費及び償却費
2012年度以前は、参考として営業利益を記載しています。
* 企業結合に伴う再測定益です。

調整後EBITDA

(億円)

589億円

前年同四半期比 18.8%増



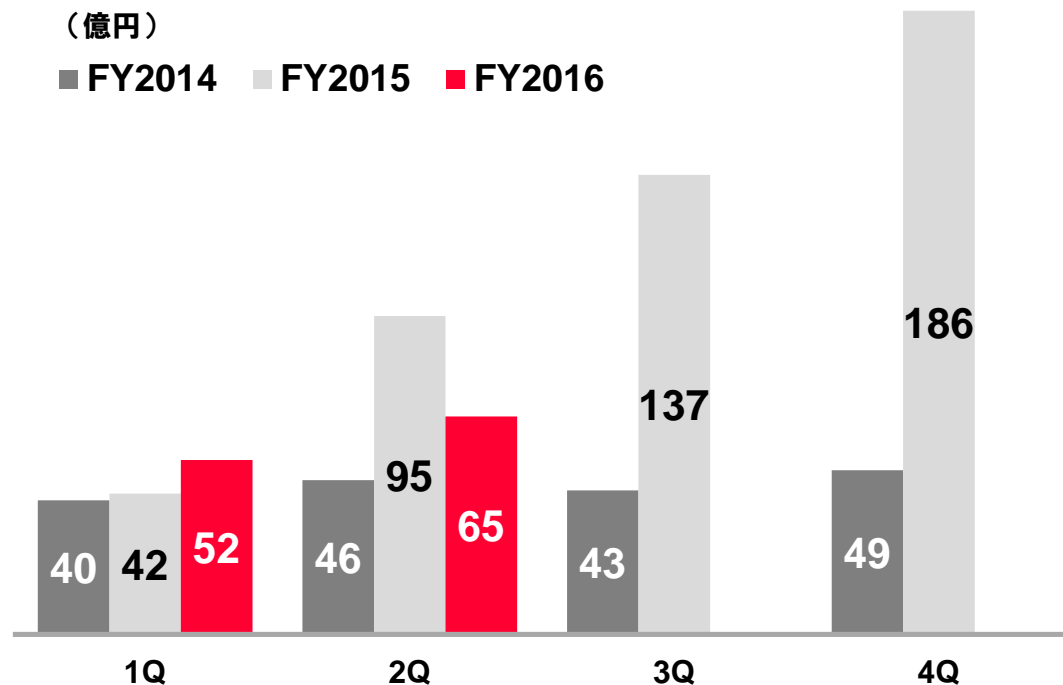
注：EBITDA=営業利益+減価償却費及び償却費

2012年度以前は、参考として営業利益を記載しています。

* 2015年度第2四半期に発生した企業結合に伴う再測定益596億円を調整しています。

販売促進活動

さらなる効率化の実現で、前年同四半期を下回る規模に



販促関連費用^(*)内訳

ショッピング 約5割

ヤフオク! 約2割

決済金融事業 約2割

動画サービス等^(*) 約1割

14 *1 販売促進費、広告宣伝費の合計額です。アスクル(株)と(株)一休の連結に伴う影響額を含んでいません。

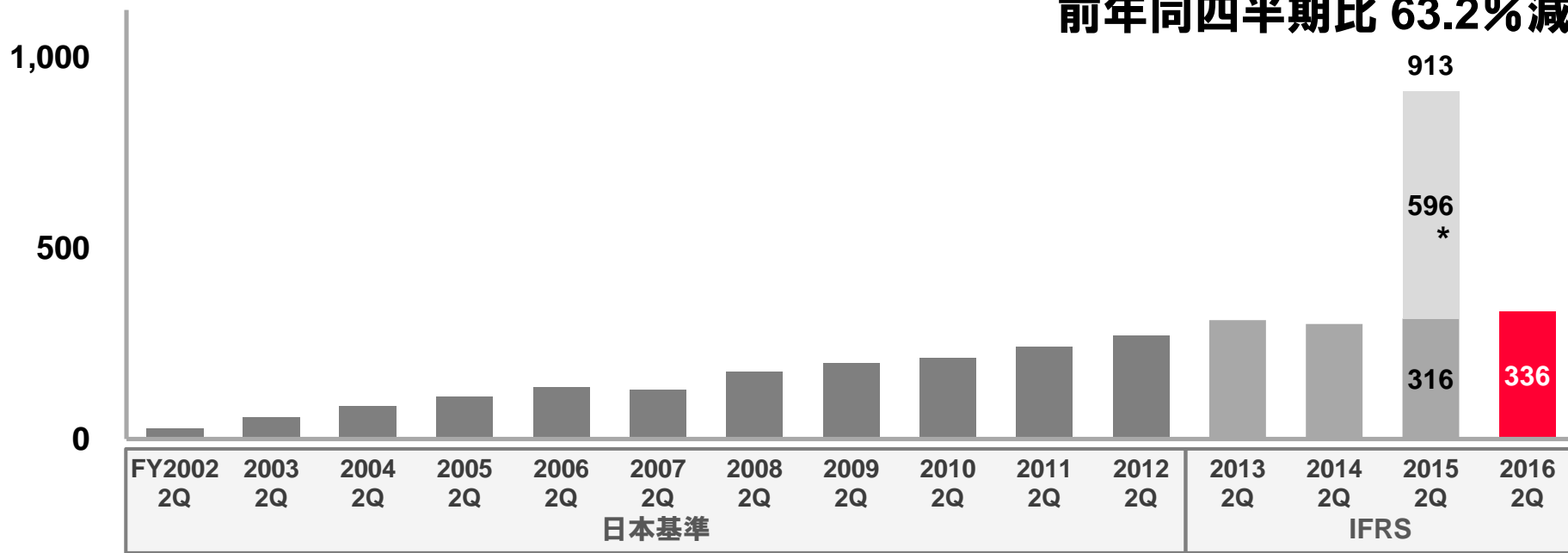
*2 動画サービスおよびその他メディアサービス等の費用が含まれています。

親会社の所有者に帰属する四半期利益

(億円)

336億円

前年同四半期比 63.2%減

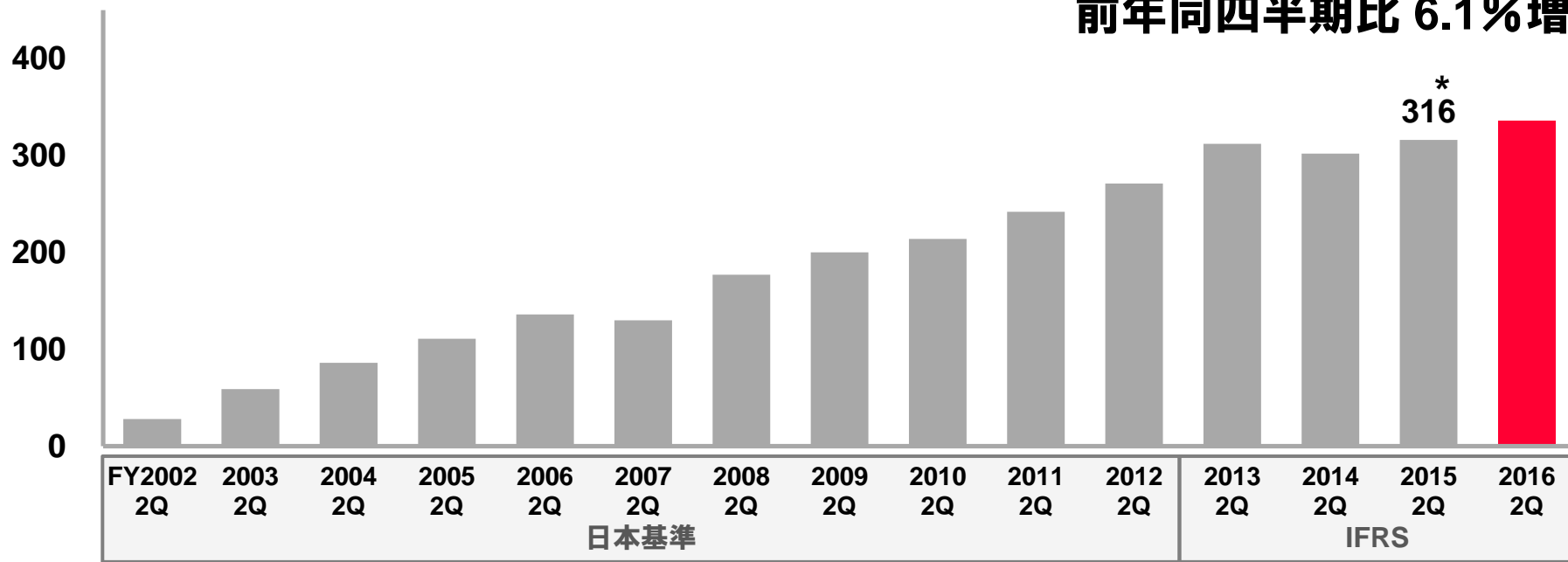


調整後親会社の所有者に帰属する四半期利益

(億円)

336億円

前年同四半期比 6.1%増



基幹事業

広告関連事業

オークション関連事業

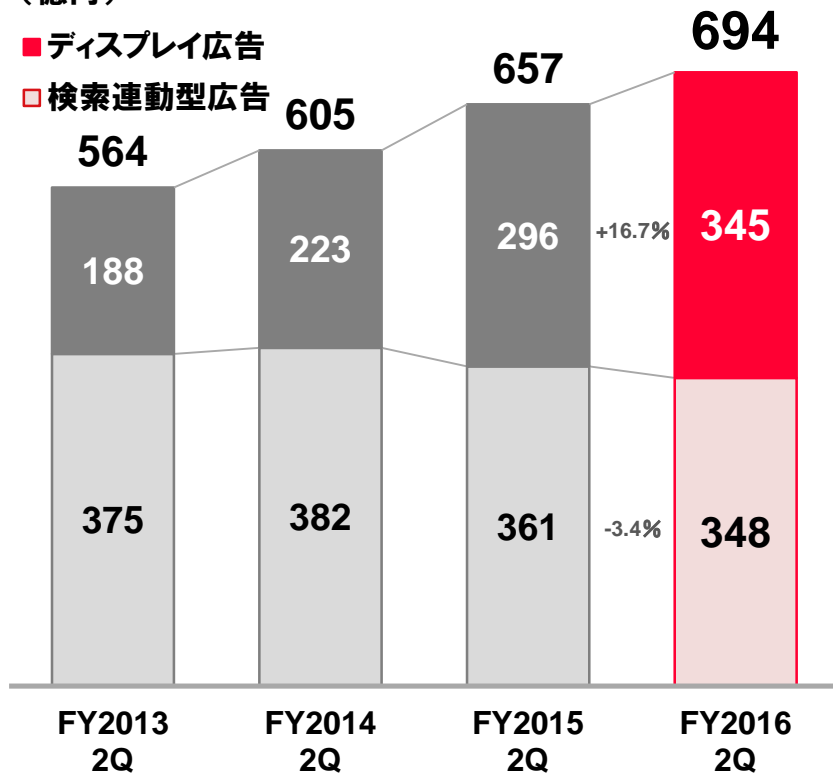
会員サービス事業

広告関連売上高

(億円)

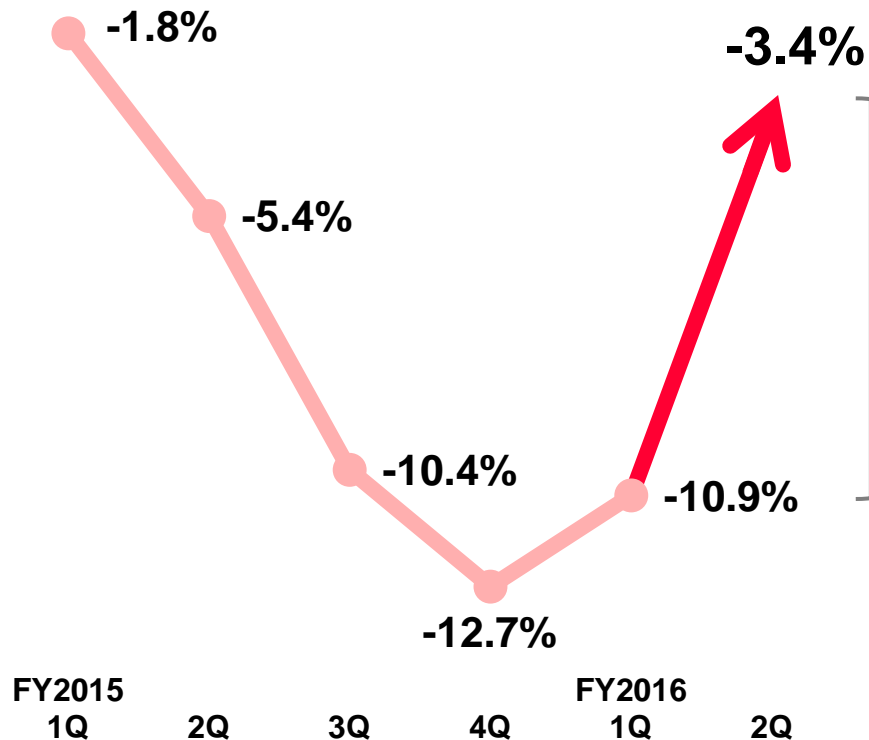
■ ディスプレイ広告

□ 検索連動型広告



5.7%増

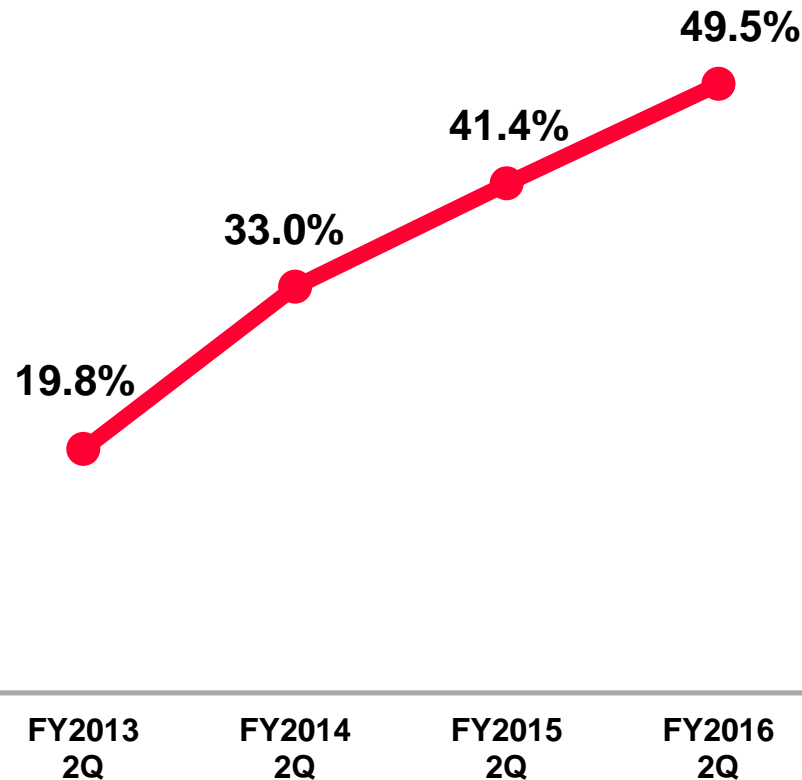
検索連動型広告売上高 -前年同四半期比 成長率



利用者体験の改善
一部広告出稿主の需要増

スマートフォン広告売上高比率

過去最高を更新
49.5%



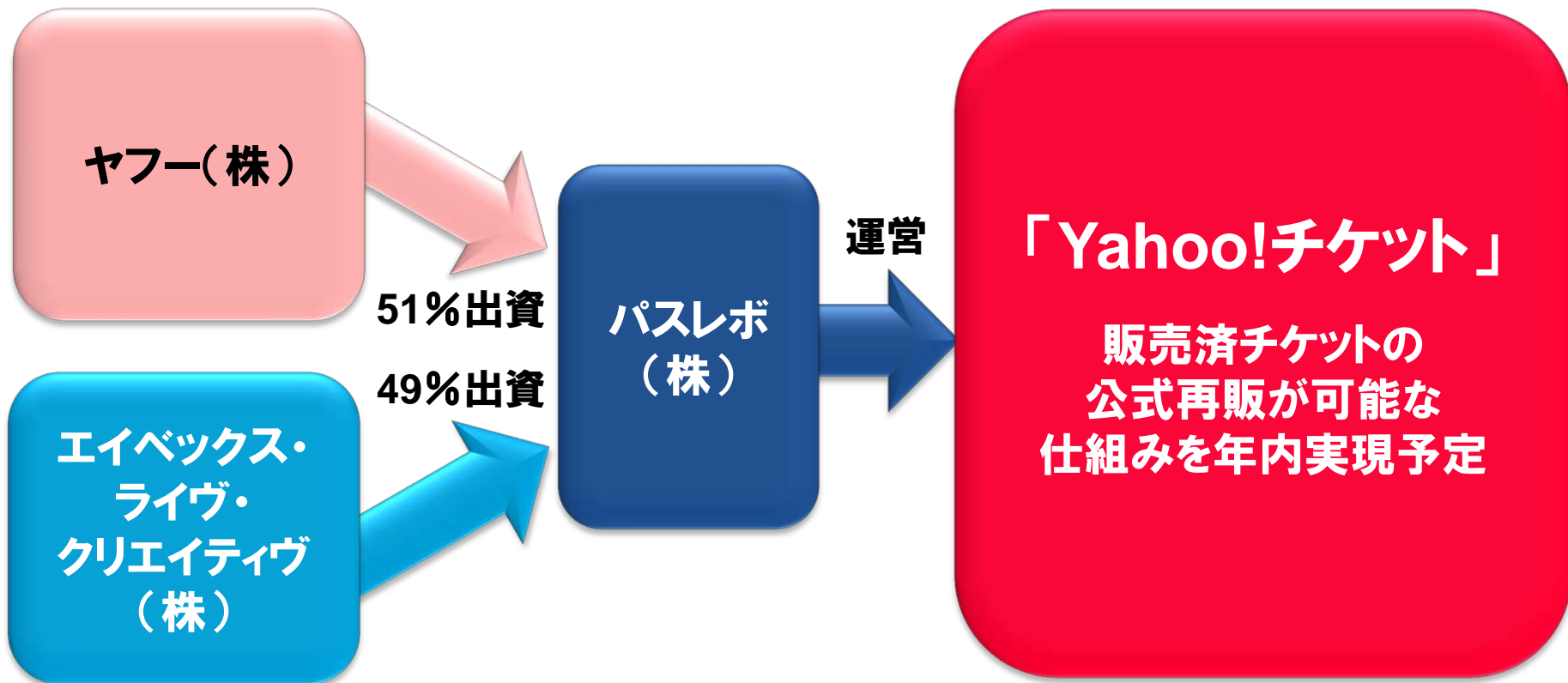
基幹事業

広告関連事業

オークション関連事業

会員サービス事業

「Yahoo!チケット」のサービス強化



基幹事業

広告関連事業

オークション関連事業

会員サービス事業

「Yahoo!ブックストア」のサービス強化

2016年9月、(株)イーブックイニシアティブジャパンに44%出資
シナジー創出により、電子コミック市場におけるNo.1を目指す

「Yahoo!ブックストア」

女性利用者が半数超*1

メディアサービス国内最大級*2

「eBookJapan」

男性利用者が半数超*1

出版社との強固な関係性

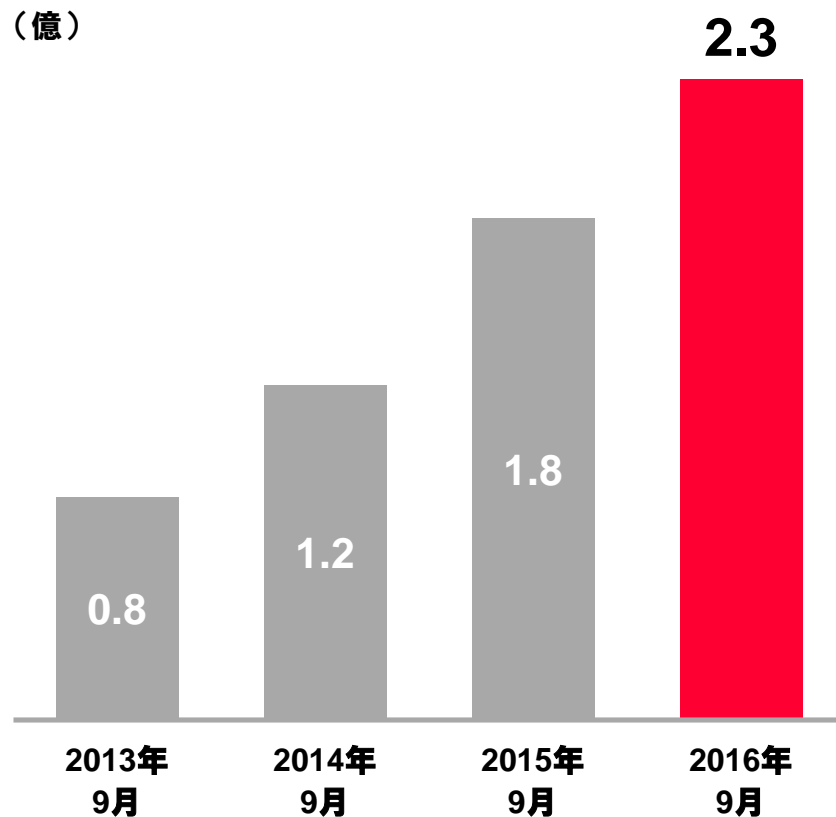
先行投資事業

ショッピング事業

クレジットカード事業

ショッピング商品数

国内最多*



注: 月末時点の実績です。「Yahoo!ショッピング」の商品数です。
* Yahoo! JAPAN調べ

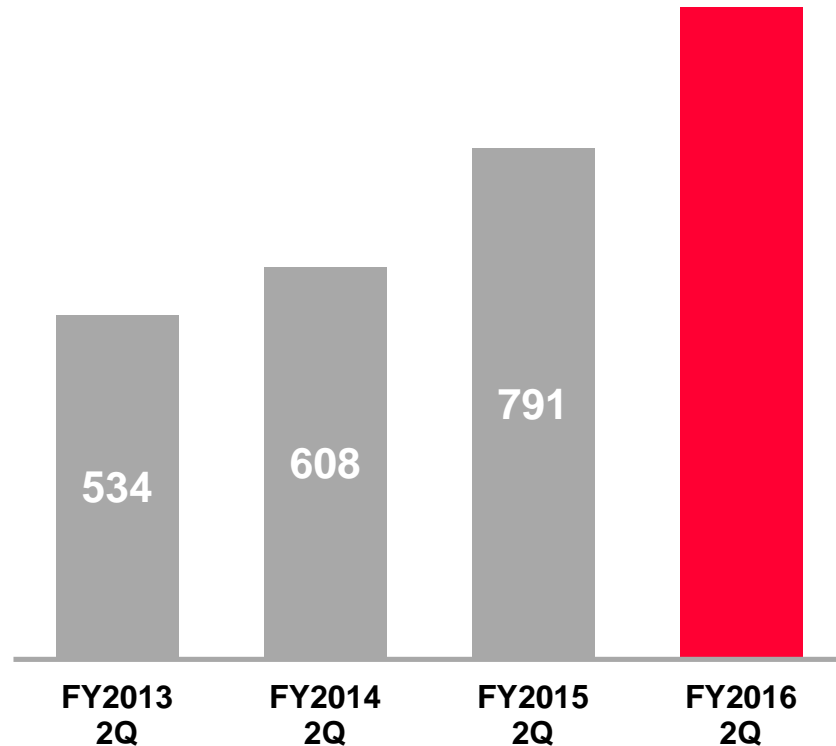
ショッピング事業取扱高

(億円)

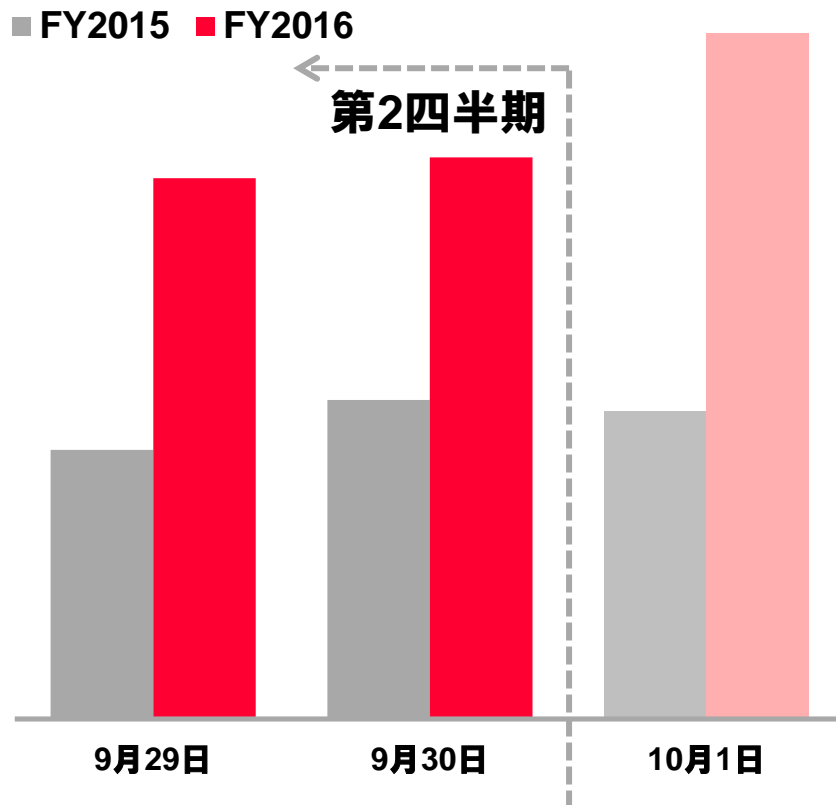
1,011

販促の効率化を実現しながら

1,000億円超



注:「Yahoo!ショッピング」、「LOHACO」の取扱高です。
「LOHACO」は、アスクル(株)におけるLOHACO事業の売上高(取扱高、20日締め)です。



「Yahoo!ショッピング」取扱高
前年比2倍

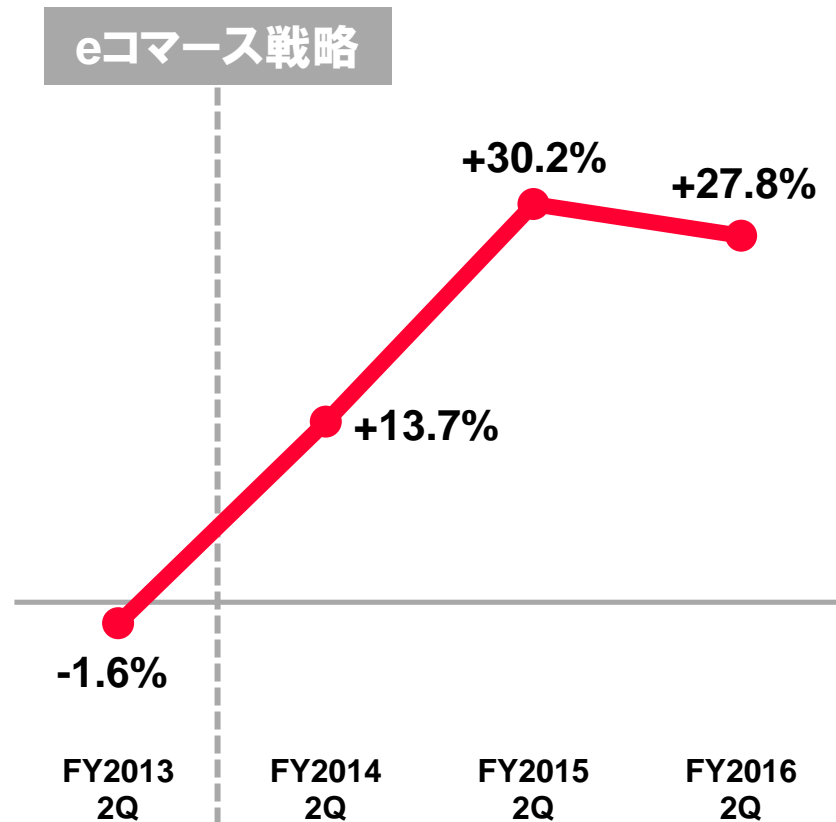
注:「Yahoo!ショッピング」の取扱高です。
同セールは、2016年9月28日22時40分から10月1日23時59分まで開催されました。
曜日を合わせて、前年と比較しています。

ショッピング事業取扱高 – 前年同四半期比 成長率

eコマース戦略

eコマース戦略導入後

高成長維持

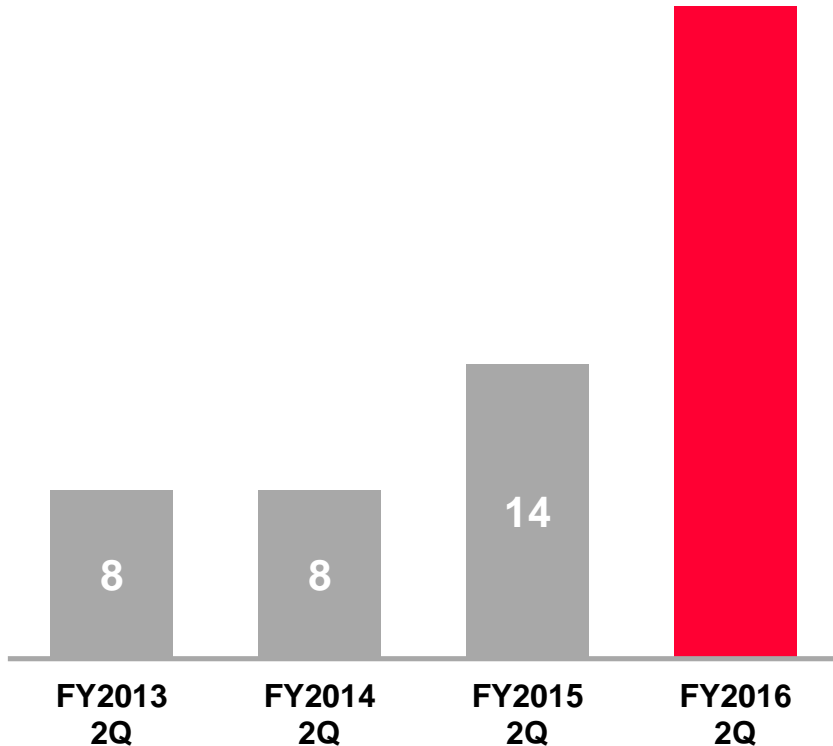


注:「Yahoo!ショッピング」、「LOHACO」の取扱高です。
「LOHACO」は、アスクル(株)におけるLOHACO事業の売上高(取扱高、20日締め)です。

ショッピング広告売上高

(億円)

31



前年同四半期比

2.2倍

注: ヤフー(株)単体におけるショッピング広告売上高、バリューコマース(株)が「Yahoo!ショッピング」出店ストアに販売している「Yahoo!ショッピング」の広告商品「ストアマッチ」等の売上高、「Yahoo!ショッピング」出店ストアが出稿している検索連動型広告、YDN等の売上高の合計値です。

「Yahoo!ショッピング」出店ストアが出稿している検索連動型広告、YDN等の売上高はマーケティングソリューション事業セグメントの広告売上高に計上しています。

会員基盤を活用したショッピング事業への送客

Y!mobile会員に対するショッピング特典を強化

		一般の買い手	プレミアム会員	Y!mobile会員
ポイント付与率		1%	5%	10%
通常ストアポイント	1%	○	○	○
プレミアム会員特典	4%		○	○
Y!mobile サービス初期登録*	1%			○
Enjoyパック新規入会 ボーナスポイント*	4%			○

2016年度「いい買物の日」開催概要*

参画企業各社が買物の楽しさを提供し、
バレンタインデーや初売りのような国民的な文化の創出を目指す

	前年度	今年度
開催期間	7日間 (2015年11月5日～11月11日)	44日間 (2016年10月18日～11月30日)
参画企業社数	5社	39社
参画ヤフーサービス	6サービス	15サービス

先行投資事業

ショッピング事業

クレジットカード事業

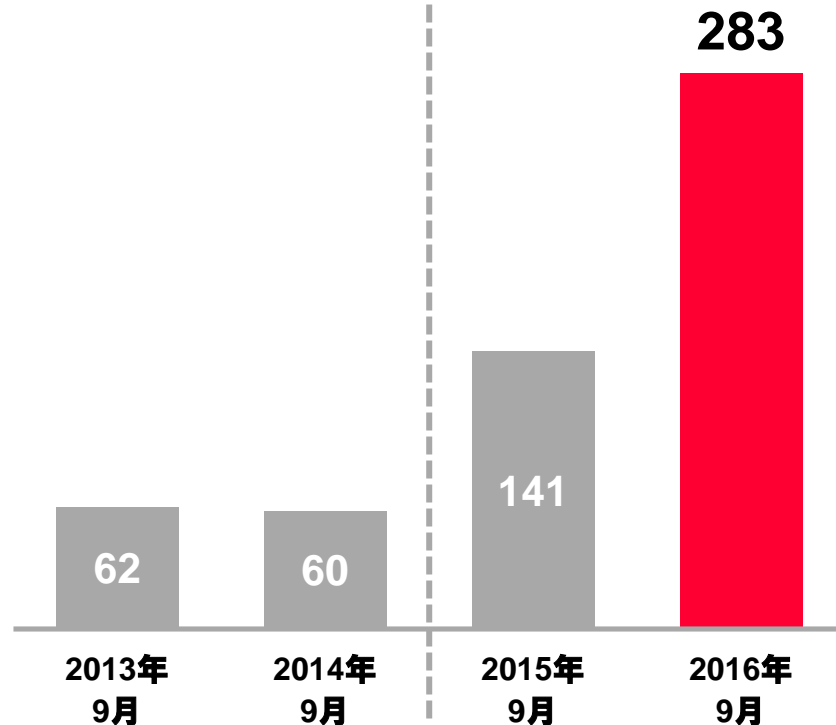
クレジットカード有効会員数

(万)

「Yahoo! JAPANカード」発行開始

前年同四半期比

2.0倍



注: 月末時点の実績です。

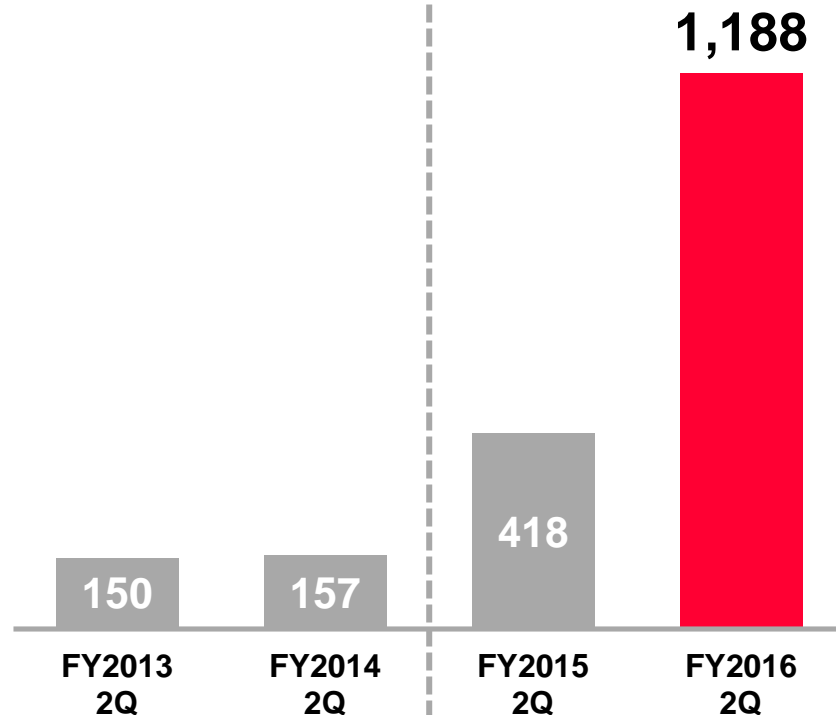
「KCカード」、「Yahoo! JAPANカード」、「ソフトバンクカード(おまかせチャージ)」会員を含んでいます。

クレジットカード取扱高

(億円) 「Yahoo! JAPANカード」発行開始

前年同四半期比

2.8倍



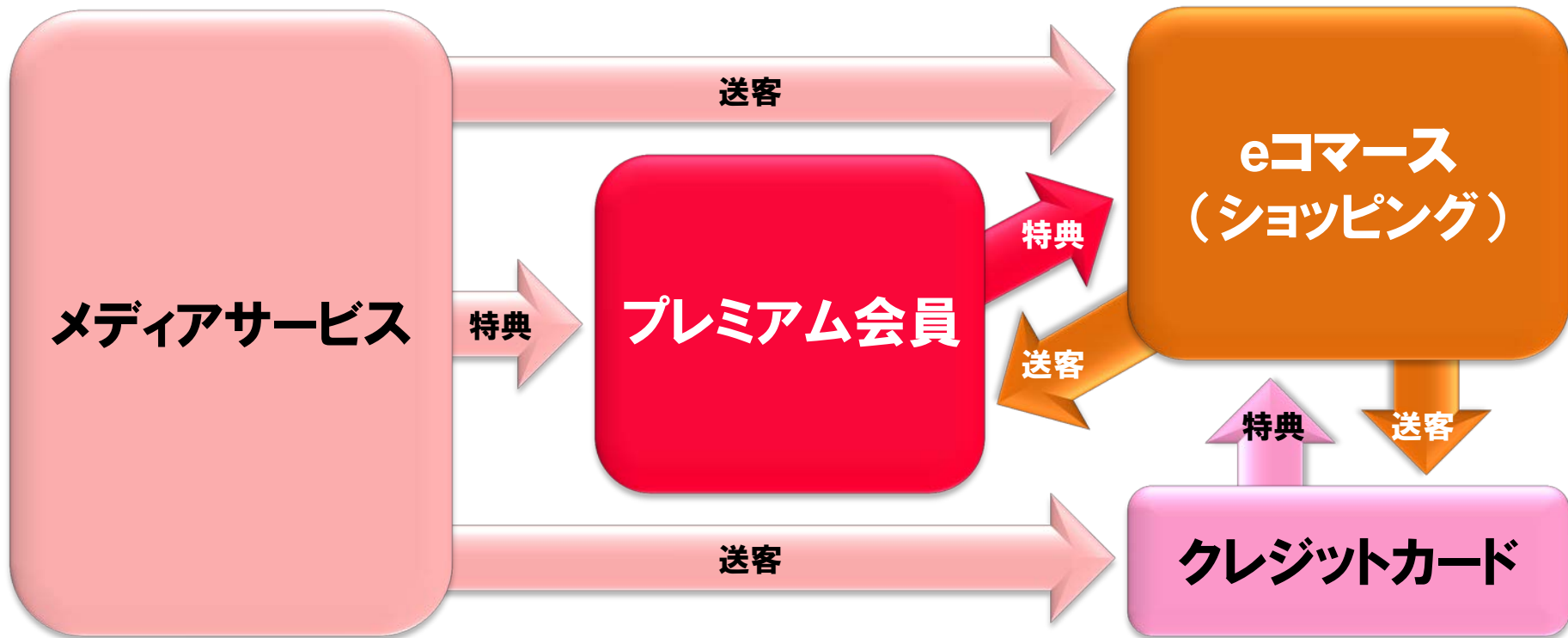
注: キャッシングを除きます。

「KCカード」、「Yahoo! JAPANカード」、「ソフトバンクカード(おまかせチャージ)」会員を含んでいます。

成長に向けた 中期的な施策

自社サービスにおける相互送客の強化

基幹事業の集客力を先行投資事業の成長に活用

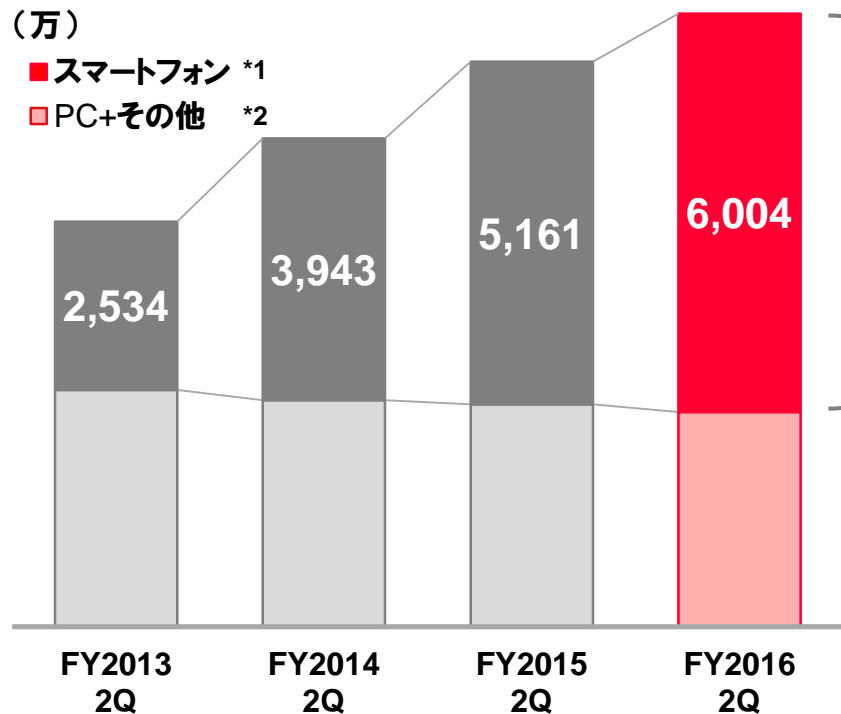


国内最大級の利用者数

Daily UB(デイリーユニークブラウザー)数

(万)

- スマートフォン *1
- PC+その他 *2

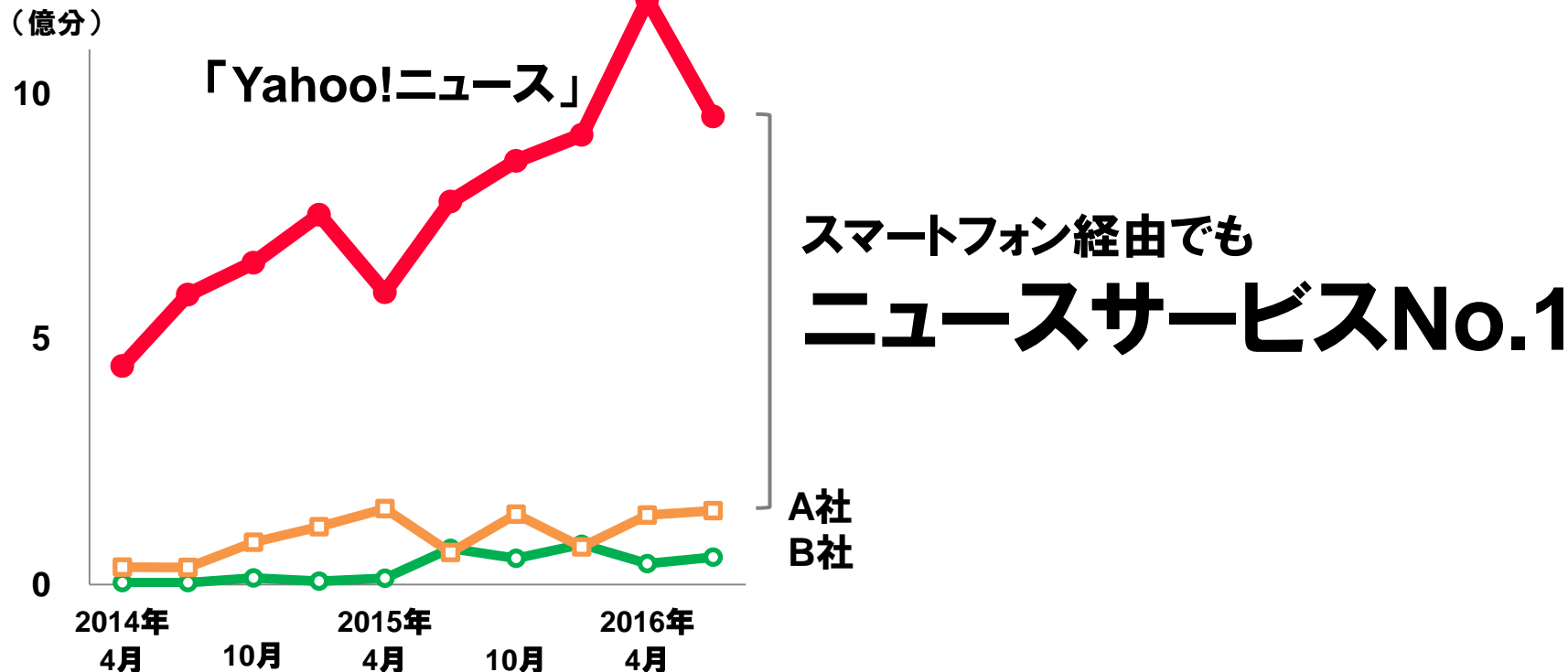


スマートフォン経由

前年同四半期比**16.3%増**

「Yahoo!ニュース」が好調

スマートフォン版サービス総利用時間*



* Yahoo! JAPAN調べ

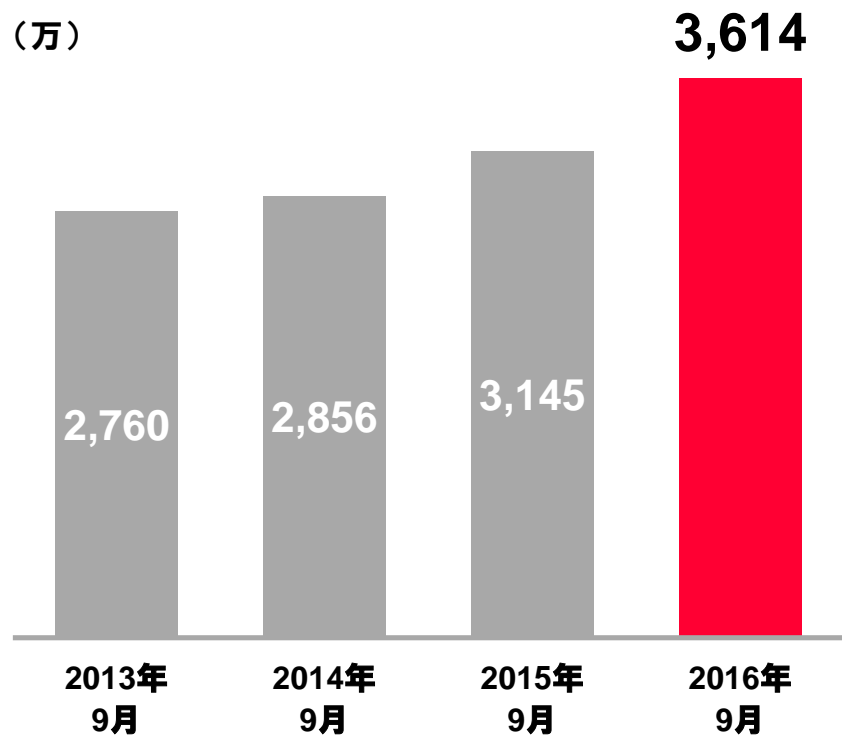
利用者が、自分の利用しているサービスとその利用時間を非助成で回答したものを集計した上で、推計しています。

「Yahoo!ニュース」は、ブラウザとアプリの合計です。A社は、SmartNewsのブラウザとアプリの合計です。B社は、LINE NEWSのブラウザとアプリ、LINEアプリ内でのニュースの合計です。

ログイン利用が加速

月間アクティブユーザーID数

(万)



コンテンツ配信力強化に向けて

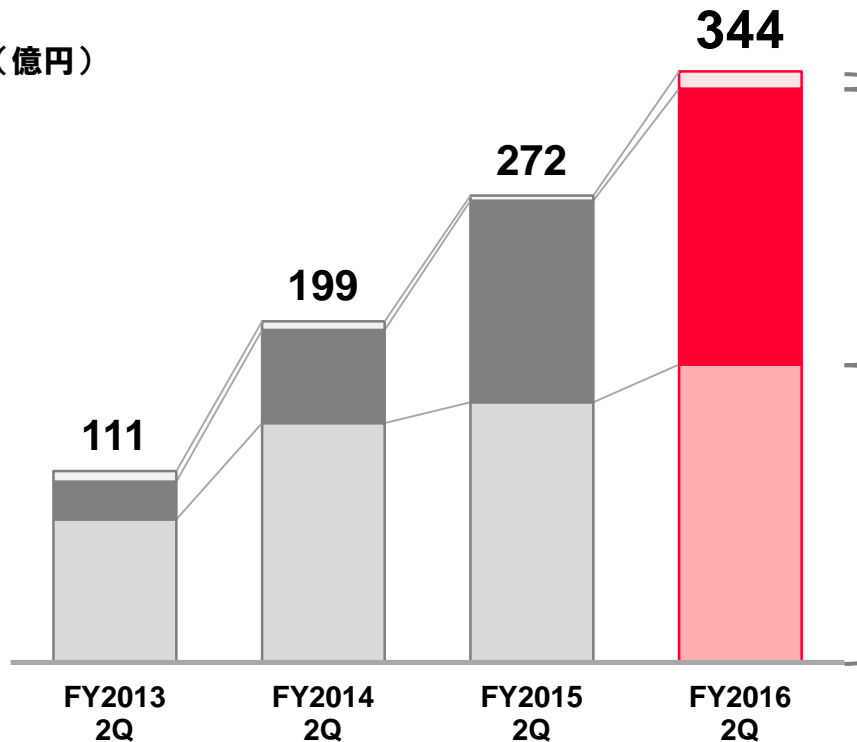
ログイン利用を促進

前年同月比14.9%増

ビッグデータ活用で売上高拡大へ

スマートフォン広告売上高

(億円)



プレミアム広告

YDN等

前年同四半期比**35.8%増**

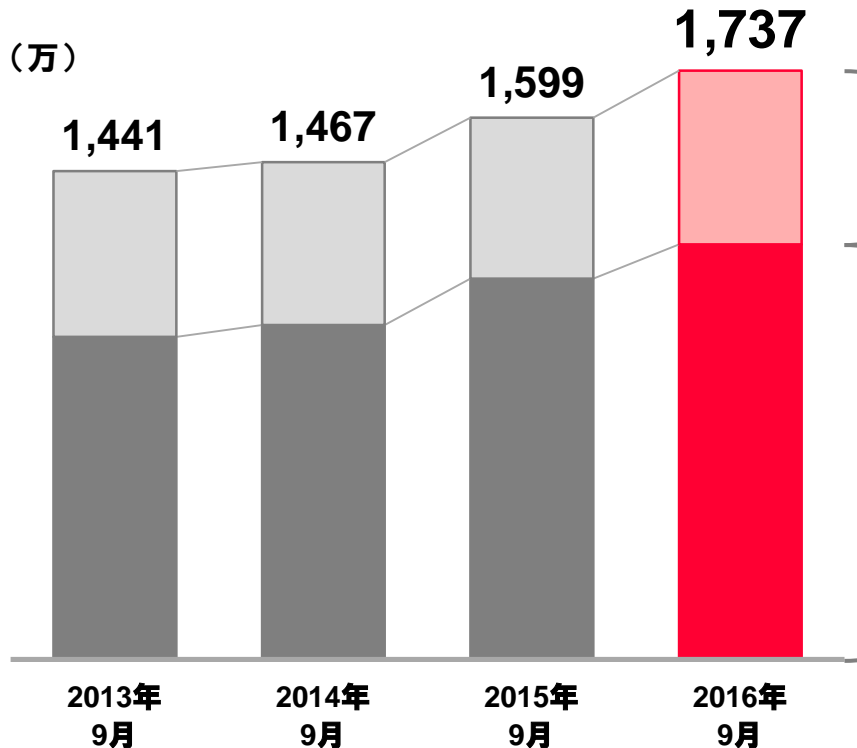
検索連動型広告

前年同四半期比**14.7%増**

有料会員の増加を目指す

月額有料会員ID数

(万)



その他

「Yahoo!プレミアム会員」

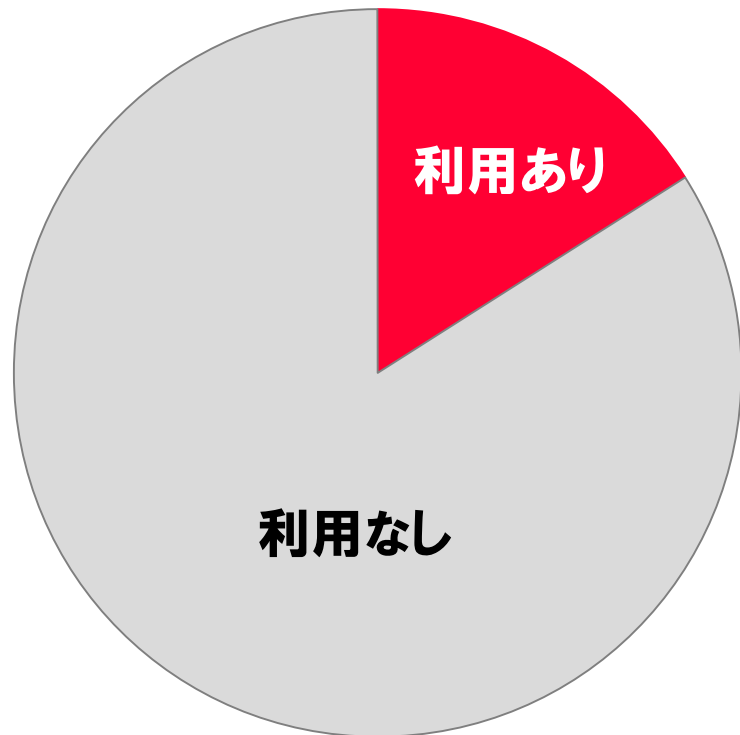
前年同四半期比**8.9%増**

注: 月末時点の実績です。

Yahoo!プレミアム会員、Yahoo! BB利用者、Yahoo! JAPANおよび提携企業(「Yahoo!ウォレット」を通じた決済分のみ)が提供するデジタルコンテンツ・サービス等の月額有料会員の合計値です。1IDで複数のサービスを利用した場合は、重複カウントしています。

プレミアム会員のショッピング利用を促進

「Yahoo!プレミアム会員」の「Yahoo!ショッピング」利用率

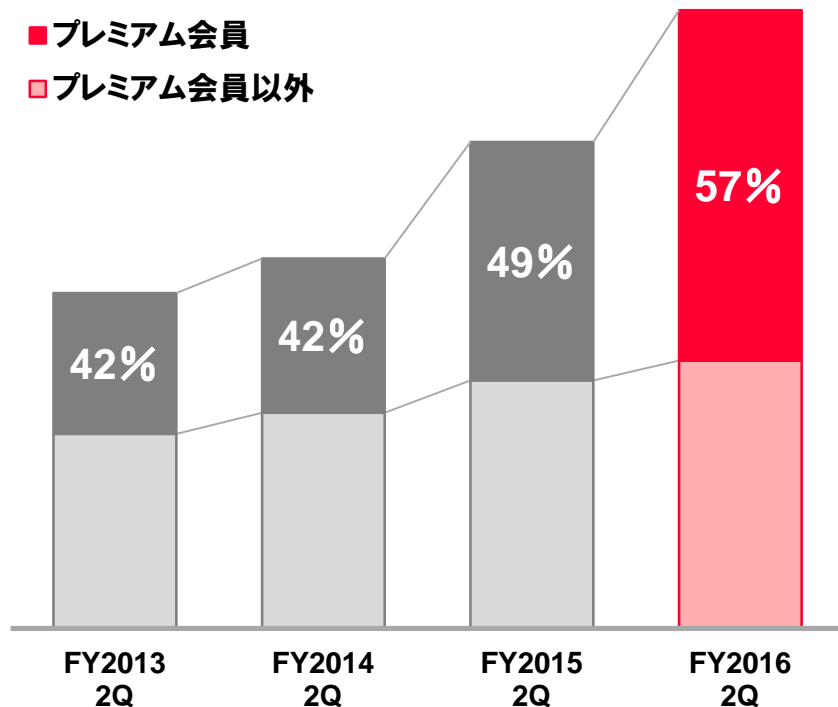


「Yahoo!プレミアム会員」が増加するなか
利用率は安定推移

プレミアム会員にとってお得なモールへ

「Yahoo!ショッピング」取扱高

- プレミアム会員
- プレミアム会員以外



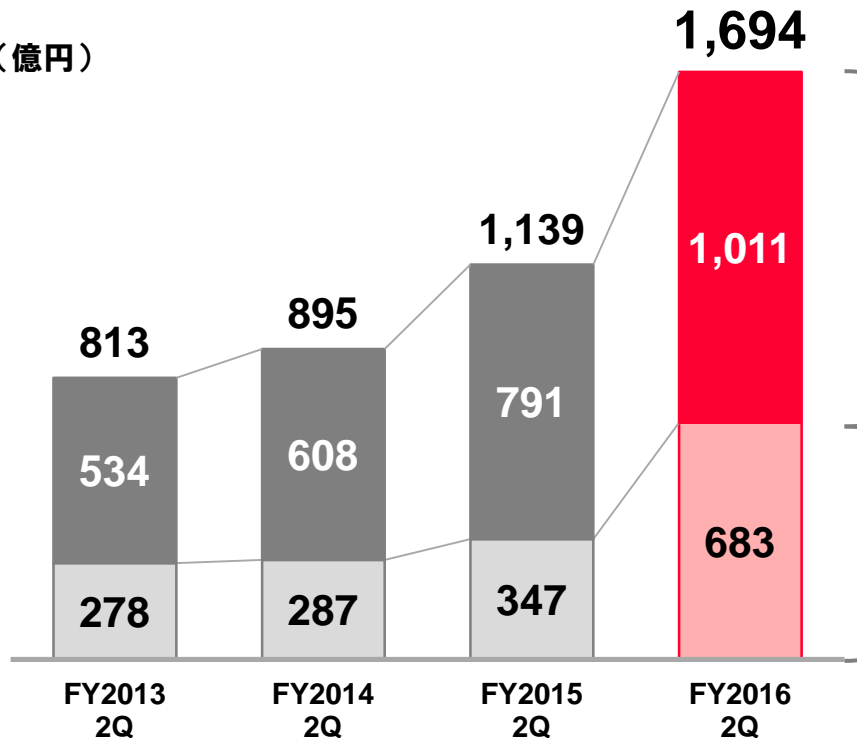
「Yahoo!プレミアム会員」 取扱高の割合

前年同四半期比8%ポイント増

ショッピング関連事業が、大きく成長

ショッピング関連取扱高

(億円)



ショッピング事業 *1

前年同四半期比27.8%増

トラベル事業等 *2

前年同四半期比96.5%増

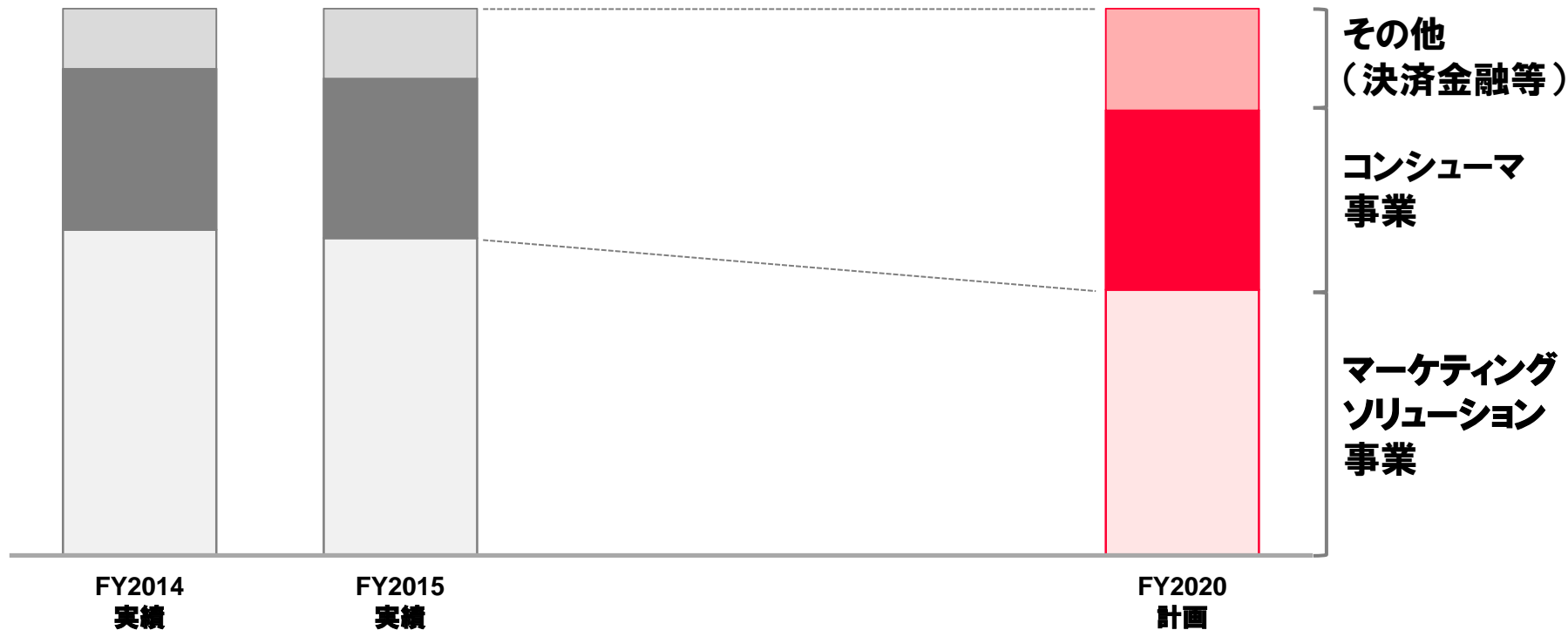
*1「Yahoo!ショッピング」、「LOHACO」の取扱高です。「LOHACO」は、アスクル(株)におけるLOHACO事業の売上高(取扱高、20日締め)です。

*2「Yahoo!トラベル」、有料デジタルコンテンツ、「Yahoo!予約 飲食店」、(株)一休の取扱高等を含んでいます。過去分も遡及修正しています。

(株)一休の取扱高は、2015年度第4四半期(2016年2月)より含んでいます。

バランスの良い収益構造へ

事業セグメント別 調整後売上高構成比イメージ*



補足資料

2016年度 第2四半期 各セグメントの主な商品項目

マーケティングソリューション事業

広告	検索連動型広告「スポンサードサーチ」、 ディスプレイ広告(「Yahoo!ディスプレイアドネットワーク(YDN)」・「プレミアム広告」)
ビジネスサービス	メディア関連、CRM関連、求人関連等
パーソナルサービス	サイト制作関連等

コンシューマ事業

広告	ディスプレイ広告
ビジネスサービス	「ASKUL」、アフィリエイト関連、「ヤフオク!」法人向けシステム利用料、予約関連、「Yahoo!不動産」、 自動車関連等
パーソナルサービス	「Yahoo!プレミアム」、「LOHACO」、「ヤフオク!」個人向けシステム利用料、映像関連、 「Yahoo! BB」ISP料金、ゲーム関連等

その他

広告	ディスプレイ広告
ビジネスサービス	データセンター関連、決済関連、クレジットカード関連、「Yahoo!ウェブホスティング」等
パーソナルサービス	決済関連、FX関連、クレジットカード関連等

主な広告商品

広告商品		主なフォーマット	課金方法	掲載場所	広告主タイプ	
検索連動型 広告	「スポンサードサーチ®」		テキスト	検索結果ページ	大手・中小 企業	
ディスプレイ 広告	YDN等	「Yahoo!ディスプレイ アドネットワーク(YDN)」*1	テキスト バナー	トップページ *1		
		「Yahoo!プレミアムDSP」	バナー		インプレッション課金 (運用型)*2	大手企業
	「プレミアム広告」	「ブランドパネル」 「プライムディスプレイ」等	リッチ(ビデオ含) バナー	インプレッション課金 (予約型)*3	コンテンツページ *1	
		バナー テキスト広告等	テキスト バナー	期間保証型課金等 (予約型)*3	「Yahoo! ショッピング」	
		「PRオプション」		コンバージョン課金		

- *1 タイムライン型のページに配信される「インフィード広告」を含んでいます。
 *2 広告出稿を最適化するため自動もしくは手動で即時的に運用しています。
 *3 事前に広告枠を指定し掲載を予約するものです。

2016年度上半期の出資実績

出資金額合計 約110億円

主な出資案件

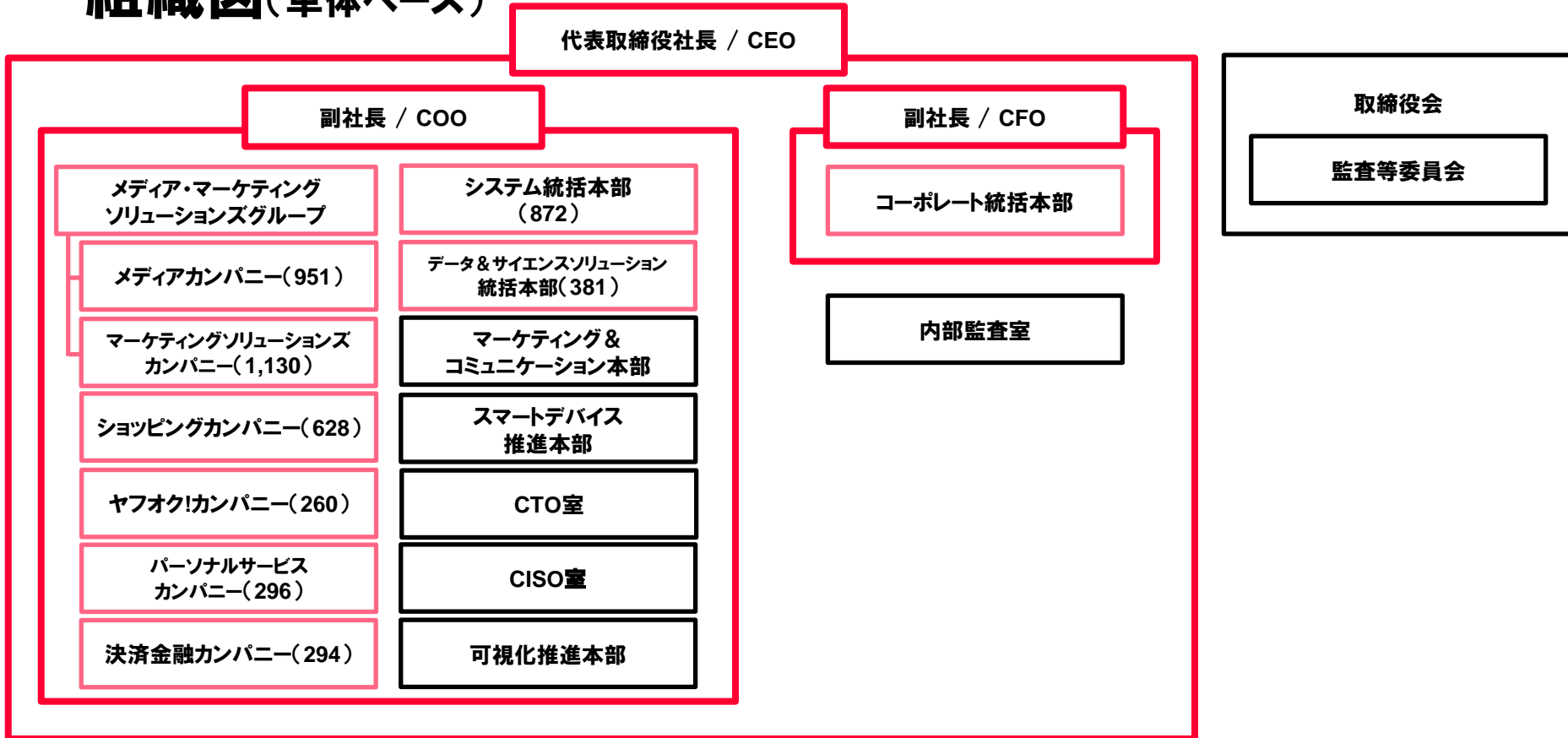
投資先	出資時期	議決権比率
YJテック投資事業組合	2016年5月	98.6% *1
(株)コマースニジュウイチ	2016年6月	100.0%
(株)イーブックイニシアティブジャパン	2016年9月	44.4%

注: ヤフー(株)単体の実績値です。

議決権比率は、2016年9月末時点のものです。

*1 持分割合です。

組織図(単体ベース)



主な連結子会社および持分法適用会社（2016年9月末時点）

● 主な連結子会社

- ◆ (株)IDCフロンティア
- ◆ (株)イーブックイニシアティブジャパン **NEW!**
- ◆ (株)エコ配
- ◆ (株)GYAO
- ◆ ダイナテック(株)
- ◆ パスレボ(株)
- ◆ ファーストサーバ(株)
- ◆ ワイジェイカード(株)
- ◆ ワイズ・インシュアランス(株)
- ◆ アスクル(株)
- ◆ (株)一休
- ◆ (株)カービュー
- ◆ シナジーマーケティング(株)
- ◆ (株)ネットラスト
- ◆ バリューコマース(株)
- ◆ ワイジェイFX(株)
- ◆ YJキャピタル(株)
- ◆ ワイズ・スポーツ(株)

● 主な持分法適用会社

- ◆ GameBank(株)
- ◆ ソニー不動産(株)
- ◆ ブックオフコーポレーション(株)
- ◆ (株)ジャパンネット銀行
- ◆ BuzzFeed Japan(株)

コーポレート・ガバナンス体制

